



▲イベントに参加して親子で楽しいひとときを過ごしましょう。
「ジャイぱぱフェスティバル 2007～親子ハッピー大作戦」
日時：9月9日(日)
開場：午前10時
開演：午前10時30分
場所：古川保健福祉プラザ(Ｆプラザ)2階多目的ホール
料金：無料

親子のきずなを深めるために、親から子どもへ、たくさん愛情が必要です。子ども向けのレクリエーションや劇とおして、親子でふれ合う楽しい時間を提供し、きずなを深めるお手伝いをするのが親子ボランティアサークル「ジャイアンとぱぱ」です。

メンバーは、保育士や幼稚園教諭など男女五人ずつの総勢十人。研修会で知り合った仲間や、子育てに対する熱い思いを持った人たちが集まり、昨年一月に結成されました。

保育園や幼稚園、子育て関係のイベントに呼ばれて公演することが多く、親子と一緒にできるゲームやうた遊び、オリジナルヒーローマジックレジンジャ―が登場する劇など、会場のみなが楽しめる内容が盛りだくさんです。「参加した親子から、あのとき覚えたゲームを家でもやりましたよ、なんて言われる

とすごくうれしいですね」と、参加者から届く応援の声が励みになっています。

九月九日(日)、「ジャイぱぱフェスティバル2007」親子ハッピー大作戦が古川保健福祉プラザで開催されます。自主企画を行うのは今回が初めてということですが、告知チラシも作り、やる気十分。「親子と一緒に遊ぶことの大切さを知ってもらいために、できるだけ多くの人に見てもらいたいですね。言葉だけでは伝わらない私たちの熱い思いを、一緒に楽しんで感じて欲しい」と、メンバーの皆さんは語ってくれました。

市内の保育園や幼稚園はもちろん、依頼があれば県内外にも出演したいという「ジャイアンとぱぱ」。親子のきずなをより深くするために、一度イベントに足を運んでみませんか。きっと、心温まる時間を体験できること間違いありません。



親子ボランティアサークル
ジャイアンとぱぱ (古川)

ふれあいの場と
楽しい時間を提供する
親子のきずな応援隊

ジャイアンとぱぱ 代表 松田 ☎090-3516-4085
<http://pksp.jp/jaipapa/>



このコーナーでは、誰かにすすめたくなる伝統的工芸品や物産など、「大崎市自慢の逸品」を毎月紹介していきます。

古川地域発
大崎発！デスティネーション
キャンペーン目玉商品
【むすび丸】

平成二十年秋、「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン(以下DC)」が開催されます。自治体や地元観光関係者とJRが協力し、一体となって取り組む大型観光キャンペーンです。今秋にはPRDCが展開されることもあり、市内でも各地域でキャンペーンに向けての準備が進められています。

昭和二十六年創業、主に豆菓子や米菓を製造し、銘菓「パパ好み」で親しまれている松松倉。この春、「米どころ大崎をイメージする商品を作りたい」と、おむすび形のお菓子を商品化しました。それは昔懐かしいドン菓子(ドーナツ)の甘さと松倉自慢のあられのしよっぱさ、そしてのりの風味が醸し出す絶妙なハーモニーです。この商品は当初、松倉の米菓シリーズの一つとして販売されていました。



美味し国 伊達な旅
仙台宮城
▲仙台・宮城デスティネーションキャンペーンのシンボルマーク「おむすび丸」とキャッチフレーズ。



「大崎にとらわれず、DCをPRする一助となればうれしいですね」と話す松倉義昭さん。
おむすび丸:8個入り350円

時をほぼ同じくして発表されたDCのシンボルマーク。おむすび丸と食・観光・人情との「結び」をかけた命名されたというその名は「おむすび丸」。

市DC局の担当者は、シンボルマークと松倉さんの新商品があまりに似ているので驚き、「ぜひ、大崎市発DCの目玉商品にしたい」と代表取締役の松倉義昭さんに相談。県の担当部局からも認証を受け「お米でつくったお菓子なおむすび丸」として販売されることになりました。

八月八日、宮城ふるさとプラザ(東京・池袋で開催された「大崎市DCイン池袋」で初披露され、人気も上々。

DCで多くの人たちが大崎市を訪れます。おもてなしのお茶請けに、米どころ大崎の「お菓子なおむすび丸」をぜひご活用ください。

「おむすび丸」についてのお問い合わせは
松松倉 大崎市古川前田町4-6
☎22-5144
<http://www.papagonomi.com/>
または、デスティネーションキャンペーン局 ☎23-7097